

小児看護学

4単位 105時間

目的：あらゆる健康レベルにある小児に対して、よりよい健康状態を保持し健全な人間形成を遂げられるよう、小児とその家族に対する看護について学ぶ。

科目名		単位数	時間数	科目目標
小児看護学	小児看護学概論	1	30	I 小児看護の変遷・現状を学び、小児看護の目的・機能・役割を理解する。 II 小児各期の形態・機能、精神的・社会的特徴を学び、各期に応じた生活援助を理解する。 III 現代の小児の健康問題の動向を総合的に学び、小児の健全な成長発達を支える社会・環境・保健医療福祉制度を理解する。
	小児看護学方法論Ⅰ (小児の健康障害)	1	30	小児に特有な健康障害及び検査・治療を理解する。
	小児看護学方法論Ⅱ (小児の健康障害時の看護)	1	30	保健医療チームにおける看護の役割を学び、小児の健康障害に応じた看護を理解する。
	小児看護学方法論Ⅲ (小児看護技術)	1	15	小児看護に必要な技術を習得するとともに、看護過程の展開方法を理解する。